

# てんざい新聞

14.5 No.203  
発行所 日比谷  
〒100-0001 東京都千代田区日比谷  
03-6344-5292

気持ちのよい季節ですよ!!  
特別イベントがはくとも、たに時が  
流れるだけの日々、それでも幸せ感  
がいついになります。

山々は、紅葉樹が多い場所では、霞が  
もりよる様に、緑が深くなり大まかな  
ついでにみだりに見えてきます。  
光を通して見える若葉は、点々と輝  
きを増してくる。

そんな林道を散歩していると、突然  
目の前を美しい景色が走る。  
立ち止まるとよく見れ  
ば、オオルリです。

声すれど、ひかひか美しい  
い姿を見れば、いかに、と、  
6M近くで、こちらの  
様子を見ているよう。  
木々の間を遠く近くし  
ながら、時々、メスのそば  
へと。どうも食事らしい。  
それにしても、こんな近く  
で、オオルリの糞が交わ  
るのを、数十分も見られ  
るひんて、ほんと素晴らしい  
事か。

## 心もお腹



## とまんぷく

ウグイスの鳴き声は、毎日  
聞くことが出来るし、幸  
せ感で歩いていると、またま  
た、はじめて見る小鳥が、  
黄色に赤い朱が入ったライン  
が美しい。  
鳴き声は、ひんが、音が美  
しい。ほんと、小鳥は、う  
う。

ちよと調べると  
キビタキらしい。  
ゴールディングウィング  
に飛来する夏鳥で、  
空中で虫を捕まえる  
が得意だと書かれ  
ている。  
背中の黄色のライン  
と胸のオレンジが、  
ほんと印象深い。  
散歩中に、二回も見  
ると、出て来ました。  
ほんと幸運な日であ  
る、ことか。

## 満腹

お腹のよい、友達が祖岩にきて一緒に  
食事をする、帰省して来て、久しぶりに  
元気な顔を見て、手作りの料理を囲んで  
談笑と山菜を食べたり、満腹の日が  
何日かあり、なにかと満ちた日な  
月には、夕陽が、ようやうな、



天気のよい日に、イタドリ  
やタラの芽をとって、  
「おー」の鳴き声。  
あ、近くにいる、  
と木々の枝をさかして、  
いたいた。メ、口の様な  
だが、目の上の白いラインが  
印象深い小鳥だった。  
香を、と鳴き、  
こちらの様子、  
こい。  
せ、  
前が、  
は、  
う、  
ぐ、  
なる、